

科目名	国語	科目コード 013
-----	----	--------------

学年・学科等名	2 学年	全クラス	必修科目
単位数・開講期	3 単位	通年	
総時間数	90 時間		
担当教員	石本 裕之・倉持 しのぶ		

本校の教育目標	1	一般人文科の教育目標	1
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	
	教育プログラムの学習・教育目標	
	JABEE基準	

教科書名	『現代文 改訂版』『古典 古文編』『古典 漢文編』(教育出版)
補助教材	教科書準拠『学習課題ノート』(教育出版)・『漢字の学習』(三省堂)
参考書	『カラー版新国語便覧』(第一学習社)、国語辞典・漢和辞典・古語辞典

#### A. 教育目標

- ① 近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。
- ② 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。

#### B. 概要

現代文・古文・漢文をバランスよく学習し、知識・読解力・鑑賞力を身につけるとともに、論理的思考力を伸ばすことができるよう、シラバスに沿って授業を進める。漢字検定試験準2級以上(4年生までに2級)合格をめざす。

#### C. 学習上の留意点

授業内容をきちんと理解するために、毎回必ず予習をして授業に臨むこと。

- ① 学習に有用な、しっかりしたノート作りを確実にに行い、理解力・表現力の伸長に心がける。
  - ▼はじめの授業にノート作り指導をする。以後、どの教材もその仕方各自ノート作りを行うこと。
  - ▼現代文・古文・漢文それぞれ別個の、ノートを用いること。(ファイル式は不可。)
  - ▼古文は予習として、本文書写と活用語、特に助動詞の明示を怠らないこと。
  - ▼漢文は予習として、白文と書き下し文の記入を怠らないこと。
  - ▼現代文ノートでは特に、聞き取りながらメモする作業を重視すること。
- ② 辞書を引き予習復習を行って、漢字力・語彙力を養成し、日常的な学習習慣を身につける。
  - ▼教材程度のレベルの文章を自力で読み解くことができるようになることが肝心。
  - ▼予習習慣の身に付けが、学習習慣身に付けの基礎であることを忘れないように。
  - ▼「自分で調べ、読み、書く」ことが「勉強」であると、銘記すること。
- ③ 新聞を含め広く文章に親しみ、実際に読み書きすることを心がける。具体例としてコラム写書を行うことを推奨する。
  - ▼必要な能力を身に付けるために、国語が不得意と自分で思う者ほど取り組む必要がある。

#### D. 評価

試験(80%)、ノート・課題等平常点(20%)で評価する。漢字検定結果を加味する。

E. 授業内容

授業項目	時間	内 容
ガイダンス	1	・学習の取り組み方や意義・評価法等がわかる。
ノート法演習	2	・ノート作りが具体的にできる。
現)・考えることのおもしろさ <随想> ・知識の扉<評論>	4 5	・随想的文章を読んで筆者の考えを読み取ることができる。 ・論理の展開に沿って読み取り、「知識」についての筆者の考えを理解することができる。
古)・小式部内侍<古今著聞集> ・行成と実方<十訓抄>	2 3	・国語総合での学習を踏まえた確に読み取ることができる。 ・推・過・完等基本的な助動詞がわかる。
漢)・此必苦李<世説新語> ・買履忘度<韓非子> ・唐詩<絶句・鹿柴・涼州詞・望廬山瀑布>    <唐詩>	1 2 2	・国語総合での学習を踏まえた確に読み取ることができる。 ・訓点法を習得し、正確な書き下し文を書くことができる。 ・唐詩の詩形や押韻などについて理解し、それぞれの詩に詠まれた情景や心情を読み取ることができる。
(前期中間試験)	1	+1 答案返却時指導
現)・生へのシグナル<随筆> ・山月記<小説>  ※空缶 * 能登殿最期<平家物語>	3 8	・筆者の考えを読み、自分の考えを深めることができる。 ・虎の姿に託して描かれた人間性とは何かを考え、登場人物の心の姿を理解することができる。 ※小説を鑑賞し、読書レポートをまとめることができる。 * ノート作りが具体的にできる。
古)・久しく隔たりて会ひたる人の <徒然草> ・行く川の流れる<方丈記>	2 3	・古典随筆を読み、筆者の主張や考え方を的確に読み取ることができる。 ・比喩や対句を用いた独特の文体を味わうことができる。
漢)・四面楚歌<史記> ・項王最期<史記>	3 3	・訓読の習得につとめ、歴史物語を通じて、人間の生き方について考えを深めることができる。
(前期末試験)		+1 答案返却時指導
現)・共生への冒険<評論> ・未来のいのち<評論>  ※高瀬舟 * 桃花源記<陶淵明集>	5 5	・論旨や論理の展開を理解することができる。 ・文明に関する評論を読み、現代的な問題について考えることができる。 ※小説を味わい、読書レポートをまとめることができる。 * ノート作りが具体的にできる。
古)・姨捨山<大和物語> ・門出<土佐日記>	4 3	・登場人物の心情を読み取り、作品における和歌の果たす効果を理解することができる。 ・仮名日記を読み、表現の特色を味わうことができる。
漢)・不忍人之心<孟子> ・人之性悪<荀子>	3 2	・句型の意味・用法を理解し、正確に解釈することができる。 ・それぞれの思想を的確にとらえることができる。 ・「諸子百家」についての基本的知識を持つことができる。
(後期中間試験)	1	+1 答案返却時指導
現)・機械と人間<評論>  ・マルジャーナの知恵<評論>	5 5	・現代社会における様々な問題を扱った文章を読み、理解を深めることができる。 ・論旨や論理の展開を的確に理解することができる。
古)・光源氏の誕生<源氏物語>	5	・日本古典の代表作を味わい、正確に理解することができる。
漢)・関羽と張飛<三国志> ・無用の用<老子・荘子>	4 3	・内容を味わうとともに、重要な句型の意味・用法について理解することができる。
(学年末試験)		

F. 関連科目

文学、言語表現、哲学、歴史、科学全般